

令和 8 年度 社会科 第2学年

育成する資質・能力

- (1)我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2)社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3)社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

| 学期 | 学 習 到 達 目 標 |
|-------------|---|
| 1 学 期 | <p><歴史的分野> 第4章 近世の日本</p> <p>○1節 ヨーロッパ人との出会いと全校統一・2節 江戸幕府の成立と対外政策の変化・3節 産業の発達と幕府政治の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣の統一事業などを基に、近世社会の基礎が作られたことを学習します。 ・17世紀、江戸幕府の成立から、19世紀前半の幕末前までを学習します。 ・江戸時代、幕府と藩による支配が確立されたこと、町人文化や生活文化が生まれたこと、幕府の政治がだんだん行き詰っていくことを理解しましょう。 ・近世の社会が変化していく様子や、近世を大観した特色を多面的・多角的に考察し、表現できるようにしましょう。 <p><地理的分野> 第3編 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市など、身近な地域について関心を持ち、課題を追究したり、解決したりする活動を行います。 ・地域を調査するさまざまな手法(野外調査や文献調査、地形図の読み取り方など)の基礎を理解しましょう。 ・調査の手法や結果を適切にまとめ、表現する力を身につけましょう。 <p>第2章 日本の地域的特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、交通・通信の4つについて、分布などに着目して特色を学びます。 ・4つの項目についての日本の特色を得るとともに、各種の主題図や資料を基に地域区分をする技能や、日本全体の特色を大観する力を身に付けましょう。 ・地域区分を基に、共通点や異なる点などに着目して、関連などを考察できるようになりましょう。 |
| 2 学 期 | <p><地理的分野> 第3編第3章 日本の諸地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本を九州、中国・四国、近畿、中部、関東、東北、北海道の7つの地方に分け、以下の5つの中核となる考察の仕方を用いて、主題を設けて課題を追究・解決していきます。 <p><学習の中核となる考察の仕方></p> <p>①自然環境 ②人口や都市・村落 ③産業 ④交通や通信 ⑤その他の事象</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域について、中核となる考察の仕方を基に取り上げた事象、特色や課題を理解しましょう。 ・各地域で見られる事象がどうして成立しているかを他の事象や課題と関連付けて考察しましょう。 |
| 3 学 期 | <p><地理的分野> 第4章 持続可能な地域の在り方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域に着目して、課題を追究したり解決したりする活動を行います。 ・地域の実態や課題解決のための取組について理解しましょう。 ・地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目して、課題の考察を表現しましょう。 <p><歴史的分野> 第5章 開国と近代日本の歩み</p> <p>○1節 欧米における近代化の進展・2節 欧米の進出と日本の開国・3節 明治維新・4節 日清・日露戦争と近代産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・19世紀ごろから20世紀のはじめのころまでの日本の歴史を、18世紀ごろからの世界の動きとの関わりの中で考える活動を行います。 ・欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことや、人々の生活が大きく変化したことなどを理解しましょう。 ・近世の社会が変化していく様子や、近代の日本と世界を大観した時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現できるようにしましょう。 ・日本の産業革命やこの時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などを資料を基に学習します。 |